

鎮守の森を取り戻し、心を繋ぎとめる 鎮守の森復活プロジェクト



震災前の八重垣神社

みんなの鎮守の森 植樹祭

参加無料

参加者
募集中

平成24年6月24日（日） 雨天決行

13時00分 開会式(15時頃終了予定)

仙台駅及び山元町民グランド仮設住宅、浅生原東田仮設住宅より無料バス運行

※駐車台数が限られておりますので、できるだけバスの利用にご協力ください

場所：八重垣神社
(宮城県亘理郡山元町高瀬字笠野128)

参加費：無料

募集人数：350人

お申込み：裏面をご覧ください

植樹指導：横浜国立大学名誉教授 宮脇 昭先生

主催：八重垣神社

共催：日本財団

協力：日本文化興隆財団

後援：神社本庁・宮城県神社庁

無料バス
発着場所

仙台駅西口構内貸切バス駐車場
午前11時30分発/午後16時30分頃着



◎町民グランド、浅生原東田仮設住宅は
各集会場前から11:30~12:30に無料
バスが循環運行します

みんなの鎮守の森

植樹祭

参加無料

参加者
募集中

平成24年
6月24日
日

13:00
～15:00 予定
受付12:00

雨天決行

鎮守の森は、災害の際、人々の避難地に、都市部では防災林として大きな力を発揮します。

また、地域のコミュニティーの場として、住民の心を癒し、活力を与えてきました。

このように、自然と調和して生きてきた先祖の知恵に生かされているという畏敬の念も昔から鎮守の森には込められているのです。

東日本大震災では、八重垣神社をはじめ、多くの鎮守の森が津波で奪われました。

鎮守の森は、伝統文化を次代に受け継ぐ重要な役割もあります。

「みんなの鎮守の森植樹祭」は、失われた鎮守の森を再生し、住民の心のふるさとと、地域のコミュニティーの復活を目指しています。

みなさんの手で「鎮守の森」＝「ふるさとの森」を再生し、そして「みんなを守る森」として育てませんか。



植樹祭監修・指導

宮脇 昭 先生

みやわき あきら

昭和3年岡山県生まれ。広島文理科大学理学部生物学科卒。横浜国立大学名誉教授、国際生態学センター長。国内各地をはじめ東南アジア、中国、アフリカなどで積極的に森作りに邁進する。平成18年地球環境問題への貢献が認められ、日本の研究者として初めてブループラネット賞を受賞した。著書に『日本植生詩』(全10至文堂)、『植物と人間』(NHKブックス)、『木を植えよ!』(新潮社)、『鎮守の森』(新潮文庫)ほか多数。

お申し込み方法

下の申込み用紙に必要事項を記入しファックスでお申込みください。又は電話・インターネットでも受付いたします。後日、参加券を郵送いたしますので当日持参ください。団体で参加希望の方は、代表者と参加者の名簿を提出してください。

②インターネット(日本文化興隆財団)

<http://www.nihonbunka.or.jp>

③電話

八重垣神社

電話 0223-36-8320

不在の場合は右記、日本文化興隆財団へお申込みください。

八重垣神社

① **FAX 0223-36-8320** もしくは **03-3475-5805**

郵便番号・住所・氏名・年齢を明記の上、送信してください。折り返し参加券をお送りしますので当日持参してください。

本人		(歳)
家族		(歳)
家族		(歳)
家族		(歳)
住所	〒	
	電話番号	- -
来場手段	バス(乗車地: 仙台駅・仮設住宅)・車・その他()	

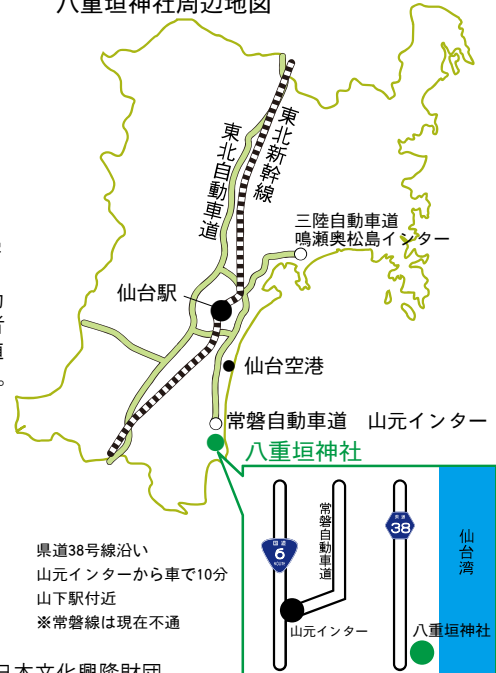
- ・当日は約20種以上・約3300本を植樹します。
- ・汚れてもかまわない服装で参加ください。
- ・スコップ・軍手は主催者でご用意します。
- ・雨具・帽子・水筒などご用意ください。



参加者全員に
スコップ・軍手
絵本をプレゼント

- 小学生以下の方は保護者同伴をお願いします。
- 下記申込み書にご記入いただいた住所に参加券をお送りしますので、当日は必ずご持参ください。
- 駐車スペースに限りがありますので、できるだけ同乗者を増やすなどご協力をお願いいたします。

八重垣神社周辺地図



日本文化興隆財団

電話 03-5775-1145

受付時間/9時15分～17時30分(月～金曜日) 休日/土・日曜・祝日

日本文化興隆財団

お問い合わせは

八重垣神社
宮城県亘理郡山元町高瀬字笠野128
電話 0223-36-8320

一般財団法人日本文化興隆財団
〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-5-10
電話 03-5775-1145

<http://www.nihonbunka.or.jp>